

## 平成29年度 学校統合に向けた事前の連携交流について

### 1 目的

平成30年4月の学校統合に向けて、統合対象校（「三保谷小学校と出丸小学校」ならびに「八ッ保小学校と小見野小学校」）同士が、お互いに連携を図ることで、子供たちが慣れ親しめるよう交流を行うものです。交流は、基本的に、全学年においてあらゆる授業や校外学習を中心に行うものとし、給食を食べることも内容とします。なお、保護者同士の交流も図るものとします。

### 2 交流回数、内容

交流を行った統合対象校の児童を対象に「統合対象校の友だちとの交流について」アンケート調査したところ、どの学校も「楽しかった」「もっと一緒に勉強や運動をしたい」との回答が75%以上であった。

また、交流を行った統合対象校の教職員を対象に「交流を実施して児童にどのような反応・傾向がみられるか」アンケート調査したところ、「他校の児童と馴染んでいる」「他校の児童との交流を楽しみにしている」との回答が96%であった。

さらに、交流を行った統合対象校の教職員を対象に、「平成29年度の交流頻度について」アンケート調査したところ、「3カ月に1回程度」との回答が48%であった。

このようなことから、来年度の交流事業は、以下の内容を踏まえて計画すること。

#### (1) 交流回数

各学年 4回以内/年（全学年では24回以内/年）

※ この範囲内で、計画してください。

#### (2) 交流の内容

交流による教育活動を行うことで、学習効果がより向上する内容とする。

※ 外国語活動、国語、算数等の基本教科の交流も工夫する。

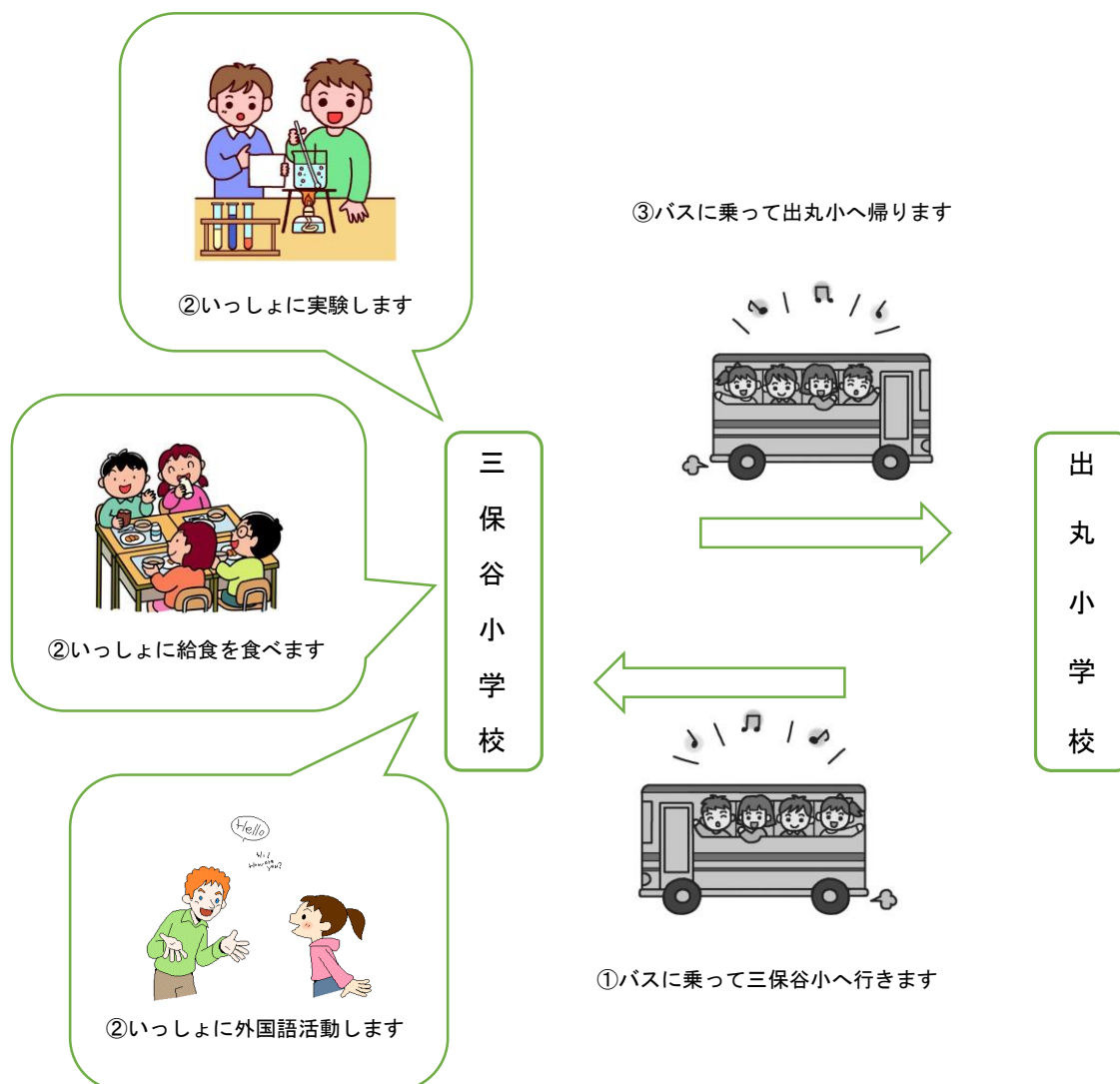
※ 中学生との交流活動なども視野に入れる。

例えば

- 国語科の1～2時間程扱いの内容を交流学習時に充てて学習する。
- 外国語活動で習った英語を使って慣れ親しむ学習  
（自己紹介、好きな物紹介、英語劇発表会など）
- 理科の実験、観察を伴に行う  
（3年生の日向と日陰、4年生の水の姿、5年生の物の溶け方、6年生の水溶液の性質など）

### 3 交流事業（合同授業）のイメージ

つぎのイメージは、出丸小学校の子供たちが、バスに乗って三保谷小学校へ行き、三保谷小学校の子供たちといっしょに勉強している様子です。



### 4 連絡用バス運行について

交流事業を進めるため、つぎの体制で連絡用バスを運行します。

- ・小型バス（29人乗）を1台、統合対象小学校間の連絡用バスとして運行する。
- ・Aルート（三保谷小～出丸小）、Bルート（八ッ保小～小見野小）の2ルート運行とする。
- ・原則として1日1ルート運行とする。
- ・バスの利用期間は、1～3学期中とする。（平成29年度）
- ・バスの利用回数は、2ルート（A・B）それぞれ24回・日を上限とする。

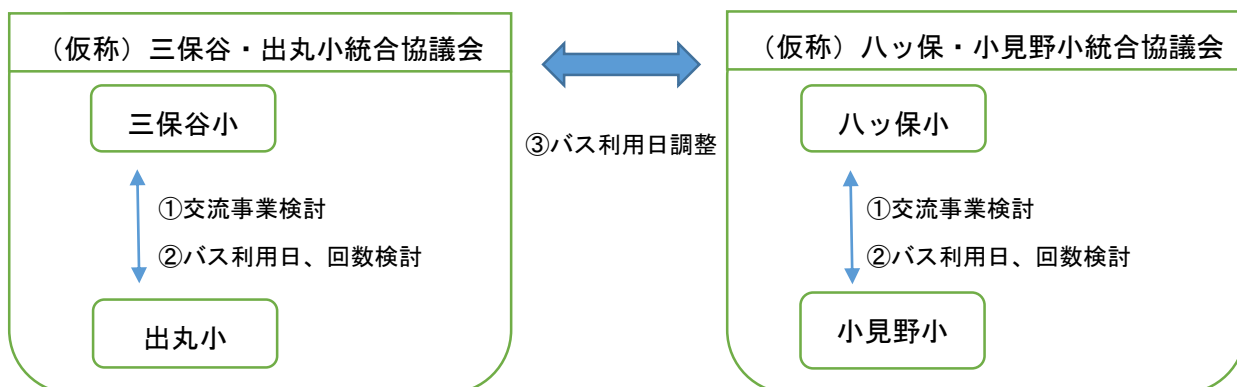
（平成29年度）

## 5 交流事業、バス運行計画の検討について

交流事業を進めるため、つぎによりバス運行計画を検討します。

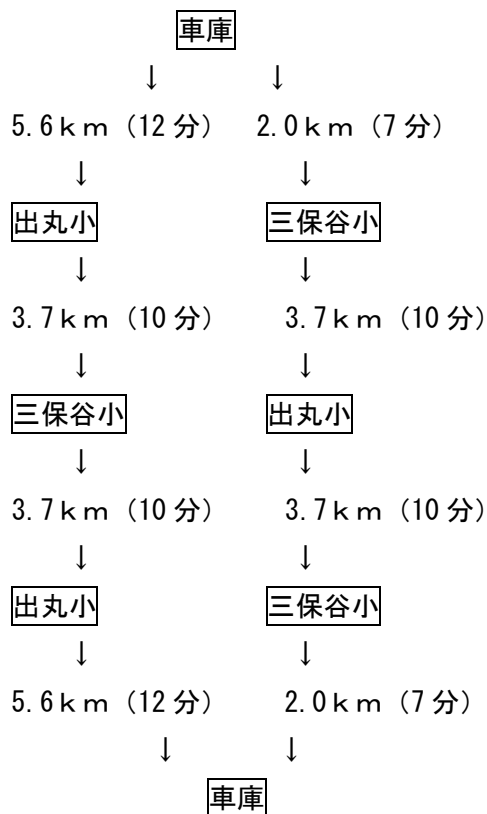
- ・ 統合協議会において、バスの利用日、回数を検討する。
- ・ バス利用日が重ならないよう、統合協議会間において、調整する。

### ・イメージ図

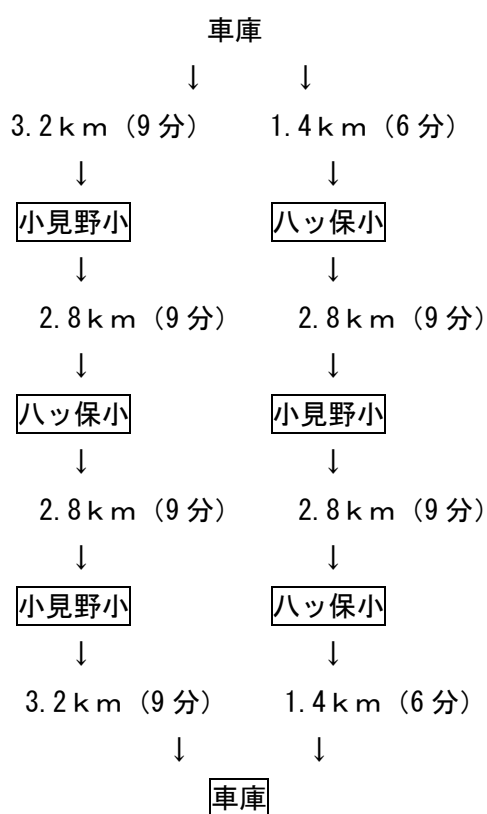


## 6 1日のバス運行イメージ

### 《Aルート運行イメージ》



### 《Bルート運行イメージ》



※ バスが1台しかないため、同じ時間帯での運行は不可能

## 7 運行ルート地図

○Aルート（八ッ保小～小見野小）



○Bルート（三保谷小～出丸小）

